

「自然と街との共生都市」

ひかり輝くふるさと ちくしの「の実現に向けて」



筑紫野市長
藤田陽三

明けましておめでとうございます。

市民の皆様におかれましては、輝かしい新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。また、旧年中市政にお寄せいただきましたご理解とご支援に対し、心から厚く御礼申し上げます。

まず、昨年からの新型コロナウイルス感染症の拡大により、罹患された方、ご家族、そして影響を受けた全ての皆様へ心からお見舞い申し上げます。また、感染症への対策諸事業において、市民の皆様をはじめ関係団体の皆様のご理解、ご協力により、迅速な取り組みができましたことをお礼申し上げます。

未だに予断を許さない状況が続いておりますが、皆様の安全・安心な暮らしを守るため、これからも尽力してまいります。

さて、市では令和2年度から5年度までの4年間の方針を示す第六次筑紫野市総合計画を昨年4月に策定しました。これからの筑紫野市を見据え、皆様に住みたい、住み続けたいと感じていただける「ひかり輝くふるさと ちくしの」の実現を目指し、「行財政改革」「産業・雇用をつくる」「生活をまもる」「共助社会づくり」「未来をつくる」の五つの政策を柱とした各種事業を着実に進

めてまいります。本年も引き続き皆様のご支援、ご協力を何卒よろしくお願い申し上げます。

これからのまちづくりは、市民の皆様、お一人おひとりの力によって成し得るものでございます。本年も市政各般に対するご指導とご鞭撻を何卒よろしくお願い申し上げます。

結びに、皆様にとりまして、お健やかで素晴らしい年となりますことを心からお祈り申し上げます、年頭のご挨拶といたします。